

武雄市新文化交流施設エリア整備基本計画（案）に関するパブリックコメント（意見公募）の実施結果

件	点	ご意見（概要）	市の考え方	案の変更
1	1	<p>Cultural Fusion "次世代"の武雄を創造する文化"融合"施設 エリア実現の為の要望</p> <p>○新文化交流棟について 人が集まる仕掛けづくりの工夫として、ストリートピアノ 設置、新武雄美術館の設立を要望する。 文化活動の披露の場に活用可能であること、若者世代の文 化活動の場に繋がること、文化・アートを鑑賞・体験する 機会が提供できること、まちの賑わい創出に繋がることか ら必要である。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、新文化交流施設エリアのコンセプト実現のため に必要な機能について、今後の設計にて整理させていただきます。</p> <p>○新文化交流棟について 文化・アートをきっかけとした、人と人の繋がりがりや交流、賑わいを創出す る機能を導入します。</p>	原案どおり
	2	<p>Cultural Fusion "次世代"の武雄を創造する文化"融合"施設 エリア実現の為の要望</p> <p>○庭園について 自分の居場所、開かれた場所を設けるため、足湯カフェ、 チームラボとのコラボ、SNS映えスポット設置を要望す る。 気軽に使い、交流できるスペースとして活用できること、 地域の文化資源（武雄温泉）の魅力発信や国内外への情報 発信に繋がることから必要である。</p>	<p>○庭園について 旧鍋島別邸庭園でもある、現文化会館のエリアならではの特徴であるため、 現在の庭園の良さを生かしながら新たな機能を導入します。</p> <p>○池・蔵について これまで有効活用されていなかったため、今回のエリア整備において活用を 検討していきます。</p>	原案どおり
	3	<p>Cultural Fusion "次世代"の武雄を創造する文化"融合"施設 エリア実現の為の要望</p> <p>○池・蔵の活用について 敷地内の特性を生かした回遊できる仕掛けづくりとして JAPANを感じる日本庭園を要望する。 今ある文化を大事にしながら新しいものを取り入れる市民 の気質に添った活用であること、塚崎の大楠・黒門・蔵の 既存の要素を生かした日本文化を国内外に発信できるこ と、季節の自然が楽しめる、くつろげる場所になることか ら必要である。</p>		原案どおり

2	4	<p>P11.12 民間や団体での利用が多い中、この部屋数ではサークル活動の為の場所を予約出来るのが心配である。 今まで免除利用であったが、新しい施設は有料優先という意図を感じ、気軽に文化サークル活動に参加できる機会を減らしていくように感じられてしまう。</p> <p>P31 和室は襖で仕切っただけでは、会話や音楽など音もれすると思うので、別の団体が隣同士では使いづらいと思う。</p> <p>まだ建築設計図が決まっていないので、施設を利用している側としては細かな意見が言いづらいです。設計図がまだ変更可能な状態の時に再度意見を述べられる対話の機会を作っていただきたいです。</p>	<p>○諸室の数について 今後の人口減なども踏まえ、新文化交流棟については集約化を図ることとしていますが、多目的・多機能に利用できる諸室を整備し、諸室や室内空間を有効活用することで、これまでとは違う施設利用が可能となります。それにより、より多くの利用を受け付けられる施設を目指しています。</p> <p>加えて大ホールの楽屋については、現在興行時の控室のみでの使用に限られていますが、興行がない場合に会議や文化活動の場として利用していくことも検討しています。これらの対応を行うことで、施設利用の機会を増やしていきたいと考えます。</p> <p>また、サークル活動時の施設の利用方法（料金等）については、今後管理運営計画の中で、公民館の諸室の活用を含め、サークル活動を継続していける利用方法を検討していきます。</p> <p>○和室について いただいたご意見を踏まえ、和室の設えについて今後の設計において整理させていただきます。</p> <p>○意見聴取の機会について 今後設計に進んでいく中で、市民の皆さまのご意見を伺う機会の創出を検討します。</p>	原案どおり
3	5	<p>P31 スタジオについて 楽器庫はあるのか。楽器庫を設けるのであれば室内だけでなく、廊下側からも扉を付ければ楽器の搬出入がしやすいのではないか。</p> <p>P31 和室について 吟詠の利用を想定されているが、市内吟詠サークルは高齢化が進んでいるため、和室にも椅子が必要ではないか。 吟詠で利用する場合は声が大きいので、隣の部屋から苦情がでることがある。</p> <p>P31 和室は襖で仕切り、会議室はスライディングウォールで分割する場合、利用していない部屋については清掃は出来るのか。またそれぞれ個別に空調が入るのか。</p>	<p>○スタジオについて いただいたご意見を参考に、楽器庫の設えについて今後の設計にて整理させていただきます。</p> <p>○和室について 今後施設の管理運営についても検討していくため、今回の意見を踏まえ、幅広い世代が利用しやすい備品の導入について検討していきます。 またいただいたご意見を参考に、和室の防音機能についても今後の設計にて整理させていただきます。</p> <p>○和室について 今後施設の管理運営についても検討していくため、今回の意見を踏まえ、施設管理の方法（清掃方法等）についても検討していきます。 分割する部屋ごとの空調の設置については、いただいたご意見を参考に、今後の設計にて整理させていただきます。</p>	原案どおり
4	6	<p>P30 多目的ホールについて 発表会は舞台発表が出来るホール作りである。 現在の基本計画の内容では平土間形式となっており、公演会等でも多目的に使用出来るようにとある。 平土間形式+劇場形式（移動観覧席 200~300人程度）のホールにした方が各種用途に応じて使用できる多目的ホールになると考えます。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、より使い勝手の良い多目的ホールになるよう、今後の設計において整理させていただきます。</p>	原案どおり